しんらん教室ご案内

日時　６月２１日（日）
午前１０時～１２時　（お勤め・ご講演）
午後　１時～　２時半（座談）

テーマ　「超高齢化・多死社会における看取り看取られるまでに大切なこと」
～ホスピス・緩和ケアとはなにか～

講師　**相河　明規　医師**　（静岡）
（北海道生まれ。杏林大学医学部卒。立川相互病院で呼吸器外科医として勤務。桜町病院聖ヨハネホスピスで研修。山崎章朗先生らに師事。2009 年から県立静岡がんセンター緩和医療科に勤務。現在、同科医長を辞め、東京の在宅クリニック・ケアタウン小平クリニックに勤務。2010 年からビハーラ医療団に参加。）

あえて「がんセンター」を辞められて「在宅医療の診療所」へ転職された相河先生…。「看取り」医療の最前線に立たれる医師がお感じになっている“生の声”を聞かせていただく予定です。

必ず平等に訪れる“老”“病”“死”の課題。そこには、「看取られる者」も「看取る者」にも、様々な不安や悩み、苦悩があるかもしれません。

お寺が提供させていただく「終活」講演会です。いずれお世話になるお連れ合いやお子様やご友人、有縁の方をお誘いの上、ご一緒にお話を聴かせて頂きましょう。

医療、福祉関係者の方のご参加を歓迎致します。

尚、当日、檀家への勧誘行為や信仰の押しつけ、名簿の記入は行いません。壇信徒以外の方もお気軽にご参加下さい。参加費無料。

又、１３時からの座談にご参加の方は、各自昼食をご用意下さい。座談会も是非ご活用下さい。

【お問い合わせ】
真宗大谷派　自然山　真勝寺
静岡市葵区長沼２―１８―２３
☎054-261-3328　FAX054-261-2970
Ｅメール：makoto0100@mac.com（担当：一郷真）